

【小林 常雄医学博士とは】

美浜ホームクリニック

国際がん予知予防センター長: 小林 常雄MD, PhD.



1944年鳥取県生まれ。昭和44年鳥取大学医学部卒業後、国立がんセンター、昭和47~49年京都大学大学院、昭和54年東京大学大学院卒業。両大学院で生化学を中心としたがんの基礎的研究を行い、東京大学大学院で博士号を取得。ホリスティック医療及びがんの告知を日本で初めて推進した医師。

NHK教育テレビで「人間はなぜ治るのか」に、かつて治療を行っていた病院が取材され、がんを克服した患者達のルポ番組は大きな反響を呼び、国内外から評価される。また、小林博士の発明したTMCA理論は特許となり、海外書籍・論文で高い評価を受け紹介されている。

昨年9月にはアメリカ統合医療学会にて長年の功績や実績が認められ「アチーブメント賞」を受賞、医師に教育講演を行った。

米ガンセンター、米各大学との共同研究を進め、更なるがん治療向上を目指す。



◀アメリカ統合医療学会「アチーブメント賞」授賞式の様子

【小林医学博士が海外で紹介されている書籍一例】

